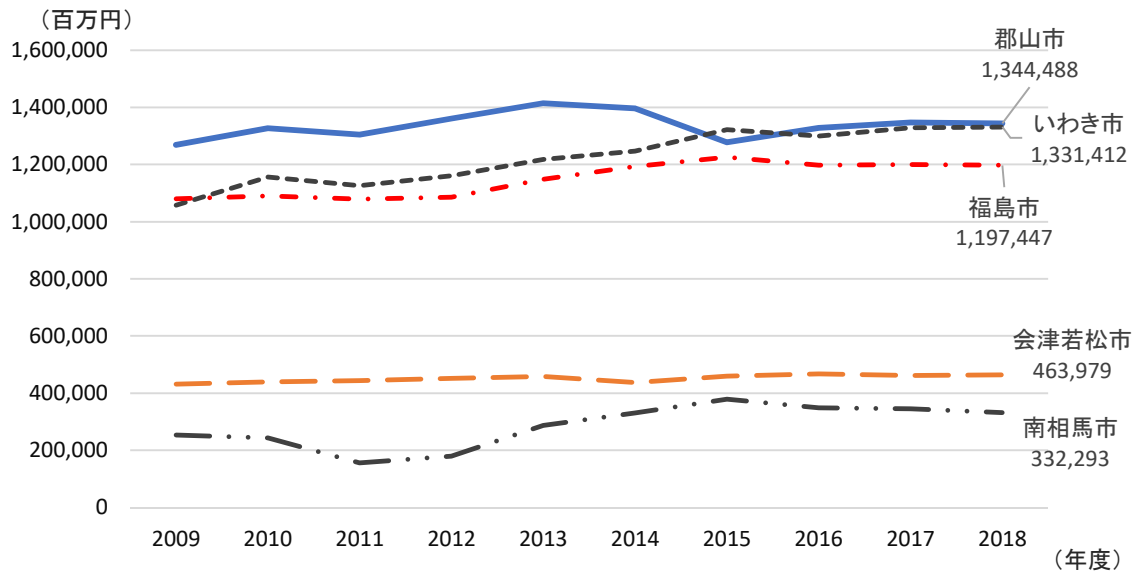




- ・本市の市町村内総生産*の推移をみると、2011年の東日本大震災以降は復興需要もあり上昇傾向にあったが、2015年3月の大規模製造工場の閉鎖により大きく減少
- ・その後、西部第一工業団地をはじめとした企業立地が進み徐々に回復、2016年度から再び県内第1位となり、2018年度は1兆3,444億円



出典：福島県統計課「平成30(2018)年度 福島県市町村民経済計算年報」(2021.3.24 発表)から作成
 ※「市町村内総生産」については下記の(参考)を参照

■2018(平成30)年度 市町村内総生産 上位10市町村

(単位:百万円)

順位	市町村名	2009年度 (H21)	2010年度 (H22)	2011年度 (H23)	2012年度 (H24)	2013年度 (H25)	2014年度 (H26)	2015年度 (H27)	2016年度 (H28)	2017年度 (H29)	2018年度 (H30)	対県構成比 (%)
1	郡山市	1,269,293	1,326,812	1,305,055	1,361,175	1,414,407	1,396,357	1,277,565	1,328,182	1,347,260	1,344,488	(17.0)
2	いわき市	1,057,686	1,155,700	1,125,837	1,160,850	1,217,945	1,247,324	1,321,804	1,299,936	1,328,849	1,331,412	(16.8)
3	福島市	1,080,049	1,090,456	1,078,547	1,084,970	1,148,878	1,193,652	1,225,792	1,197,541	1,199,570	1,197,447	(15.1)
4	会津若松市	432,058	440,097	443,723	451,967	458,535	437,405	459,881	467,289	462,356	463,979	(5.9)
5	南相馬市	253,656	243,427	155,718	179,974	287,501	330,628	378,707	348,597	345,797	332,293	(4.2)
6	白河市	223,247	255,111	280,063	283,934	296,193	300,773	319,519	315,147	312,180	323,093	(4.1)
7	須賀川市	217,515	219,807	217,795	248,714	252,956	260,617	262,711	268,474	267,937	265,006	(3.4)
8	相馬市	150,705	149,232	120,225	149,675	176,580	184,444	184,882	268,242	260,610	261,461	(3.3)
9	本宮市	189,530	188,070	130,479	155,455	189,410	198,357	201,833	208,863	213,244	208,167	(2.6)
10	二本松市	150,719	157,052	156,146	160,789	164,489	166,556	169,943	178,384	177,020	172,898	(2.2)

※2009(平成21)年度の数値は旧基準による値であるため、遡及改定をしておらず、厳密な比較ではない。

(参考)福島県市町村民経済計算

- ・福島県では県内市町村の経済活動を生産、分配の面から総合的に計量把握し、県内市町村経済の規模・構造や県内市町村の所得水準を明らかにするため、市町村民経済計算を毎年公表
- ・市町村民経済計算では、県内市町村の経済活動により1年間に生み出された付加価値を、**生産(市町村内総生産)・分配(市町村民所得)**の2つの側面から計量把握するための統計で、県内市町村の経済活動を包括的に記録

